

「東横線日吉駅『関東の駅百選』選定記念乗車券」を発売

限定3,000部、12月23日（木・祝）から発売開始

東京急行電鉄株式会社

東京急行電鉄（本社：東京都渋谷区、社長：清水 仁）では、「東横線日吉駅『関東の駅百選』選定記念乗車券」を、平成11年12月23日（木・祝）から東横線鉄道線各駅にて一部400円、限定3,000部発売します。

この記念乗車券は、東横線日吉駅が、本年11月に「関東の駅百選」に選ばれたことを記念して発売するもので、日吉駅発の210円区間と190円区間のD形硬券2枚セットです。台紙の表紙には日吉駅とその周辺の空撮風景を、台紙の内側には日吉駅の内部のアトリウムやモニュメント「虚球自像（こきゅうじぞう）」などの写真を配しています。

この記念乗車券は東横線鉄道線各駅（こどもの国駅を除く）で発売、3,000部限定発売です。

「関東の駅百選」は、新橋～横浜間に日本で初めて鉄道が開通した日（10月14日）を記念して定められた「鉄道の日」の記念行事のひとつとして、「鉄道の日関東実行委員会」が主催して行っているものです。これは、関東地区にある鉄道の駅で街の顔、シンボルとなっている駅を一般から毎年公募し、その中から「関東の駅百選」選考委員会の審査により、平成9年から12年までに100駅を選定しようというものです。

当社としては昨年11月に行われた第2回選考で、世田谷線三軒茶屋駅が初めて選ばれました。今回の東横線日吉駅選定は当社として2回目となります。

「東横線日吉駅『関東の駅百選』選定記念乗車券」と東横線日吉駅の概要は次の通りです。

東横線日吉駅「関東の駅百選」選定記念乗車券の概要

名 称	東横線日吉駅「関東の駅百選」選定記念乗車券
発売期間	平成11年12月23日（木・祝）から完売まで
発売価格	1部400円
発売箇所	鉄道線各駅（こどもの国駅を除く）
内 容	・日吉駅発210円区間券…地図式乗車券 ・ “ ” 190円区間券…両矢式乗車券 ※いずれもD形硬券で特製台紙にセットしています
販売部数	3,000部

東横線日吉駅の概要

所在地 神奈川県横浜市港北区日吉
乗降人員 123,978人（一日平均 平成10年度実績）
開 業 大正15年2月14日 ※東横線丸子多摩川～神奈川開通時

昭和9年に慶應義塾大学が駅前に開校し発展、現在では横浜市港北区の文化の中心となっています。平成7年11月に駅ビルを竣工した際には、日吉という成熟した街並みに調和するようビルの外壁を茶系の色調にまとめ、さらにビル内には、東側の広大な慶應キャンパスのいちょう並木と、西側の商店街の放射状道路を結ぶ明るく、開放感のあるアトリウムをもつ自由通路を設けるなどの工夫を凝らしました。アトリウムの中央には、今回の記念乗車券の台紙にもデザインされている大きな球体のモニュメント「虚球自像（こきゅうじぞう）」を設けて、日吉の街のまさに「へそ」となっております。

※モニュメント「虚球自像（こきゅうじぞう）」プレート内容

「この球に体の一部分、手、足、目、耳、鼻を入れることによって、五感を確かにする時、球からイメージをエネルギーとして受けます。すると、もう一つ向こう側の自分をみることになります。それがアートです。人間が参加することによってこの作品は完成されます。

三澤 憲司 作 1995年11月」

以 上